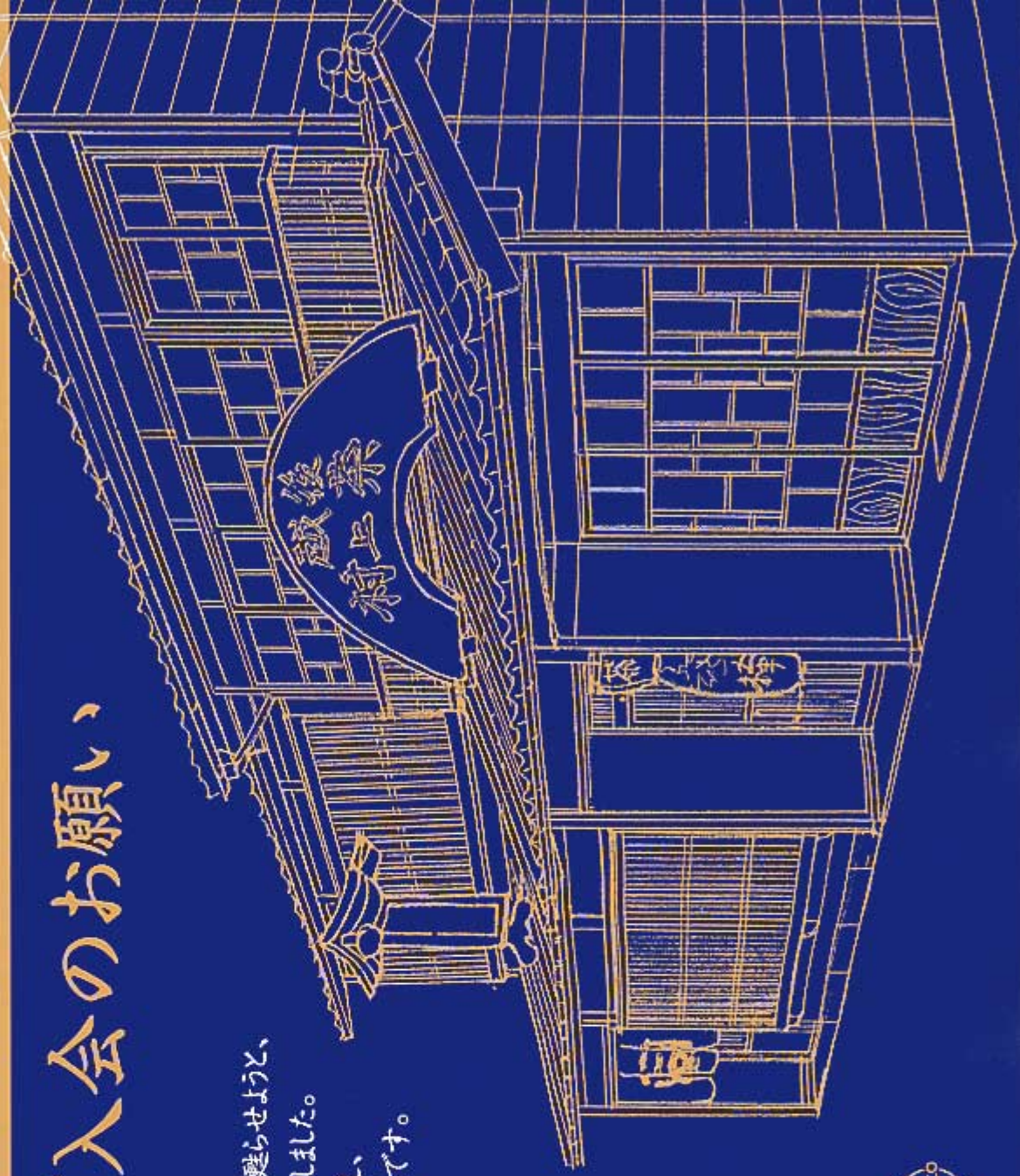


町屋を再生させようと挑戦する村上市民にぜひご協力下さい。

「町屋の外観再生プロジェクト」

ご入会のお願い

新潟県北部、歴史ある城下町「村上」を個性的で活気ある町に甦らせようと、市民自らが立ち上がり「町屋の外観再生プロジェクト」が動き出しました。これは現代風になっている町屋の外観を昔の風情ある姿に再生し、オシャギリ(山車)が似合い、活気ある歴史の町に甦らせる計画です。村上市民の熱き挑戦に皆様のご協力を心よりお願い致します。



町屋再生プロジェクトに至った背景

村上天では近年、市民の力により、生活空間である「町屋」の内部を公開する取り組みが訪れる人が増え始めました。特に3月の「町屋の人形さま巡り」、9月の「町屋の屏風まつり」は全国区のイベントとして高く評価され、約2ヶ月の間に全国から10万人を超える人が訪れるようになりました。また昔ながらの黒塀を復活させようと「黒塀一枚千円運動」が起り、市民の力で現在150mの黒塀ができています。これら行政に頼らぬ村上市民の活動と成果は、一時間のテレビ番組化され全国放映されたり、更に総務省、国土交通省、内閣府など国からも認められるまでにになりました。衰退の一途をたどっていた町にとって希望の光が差し込み、長い間低迷してきた中心市街地が元気を取り戻しつつあります。ただこの活気も3月と9月に集中しており、一年を通しての活性化にはもう一歩の努力が必要であります。その一歩とは町屋の外観を村上らしい魅力ある町屋に再生していくことにあると考えるのです。



黒塀通り完成



市民による黒塀作りの風景

町屋とは旧町人町の家屋で、「うなぎの寝床」と称される間口が狭く奥行きが長い伝統的建造物です。家の一歩奥に入るとイロロや梁、大黒柱に神棚、仏間があり、豪快な吹き抜けの造りがタイムスリップした印象を与える素晴らしい町屋も、道路に面した外観は近代化の波を受けアケードやサッシ、トタンなどで覆われてしまっているのが現状です。町屋の中に入れば江戸や明治時代そのままですが、外からは普通の町にしか見えません。この外観を昔ながらの格子や壁、硝子戸（防火性能付）に変え町屋の景観を整えることができれば村上の町は内外ともに充実し、その魅力は格段に高くなります。これにより村上は一年を通して楽しめる町となり、活気を増すことは明らかです。また改修は外観だけでなく低経費ですみ、一方町並みの趣きは大きく変わることがポイントです。町屋の再生には専門の職人が必要となりますが、これについてはこの技術を受け継いできた地元の名工「村上大工」達が施工します。村上市が財政難で身動きが取れない中、平成16年早春「私たちの町は私たち市民の力で再生する」との市民の熱き思いが結集しこのプロジェクトが動き出したのです。年間1,000万円の財源は会員の会費によって作られます。村上に縁のある全国の人々に呼びかけ会員の募集を始めました。村上市民をはじめ全国の皆様からのご協力で基金を作ります。村上市民の熱き思いに皆様のお力を賜りますようお願い致します。



町屋の中に入ると、昔ながらの空間が残っています。

市民の力で再生された町屋 第一号

(平成16年6月7日、第1号が完成・大町 早撰堂)

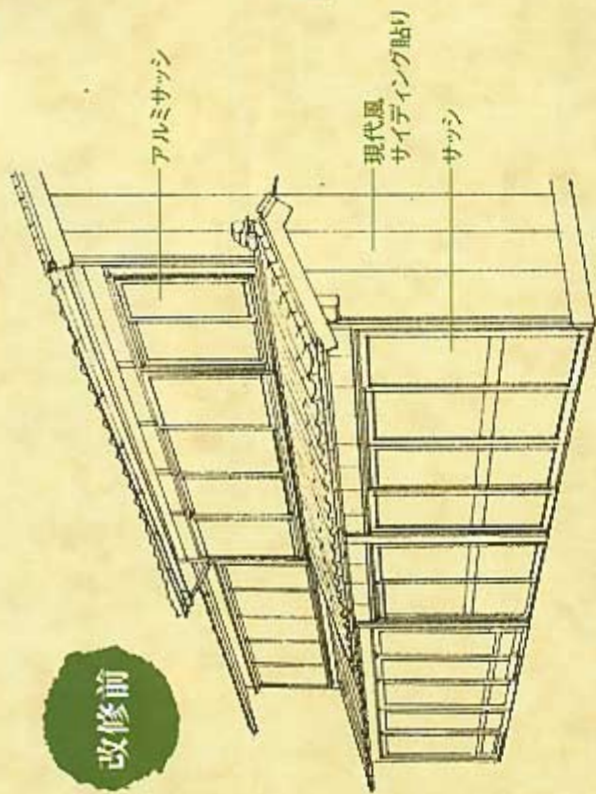
再生前



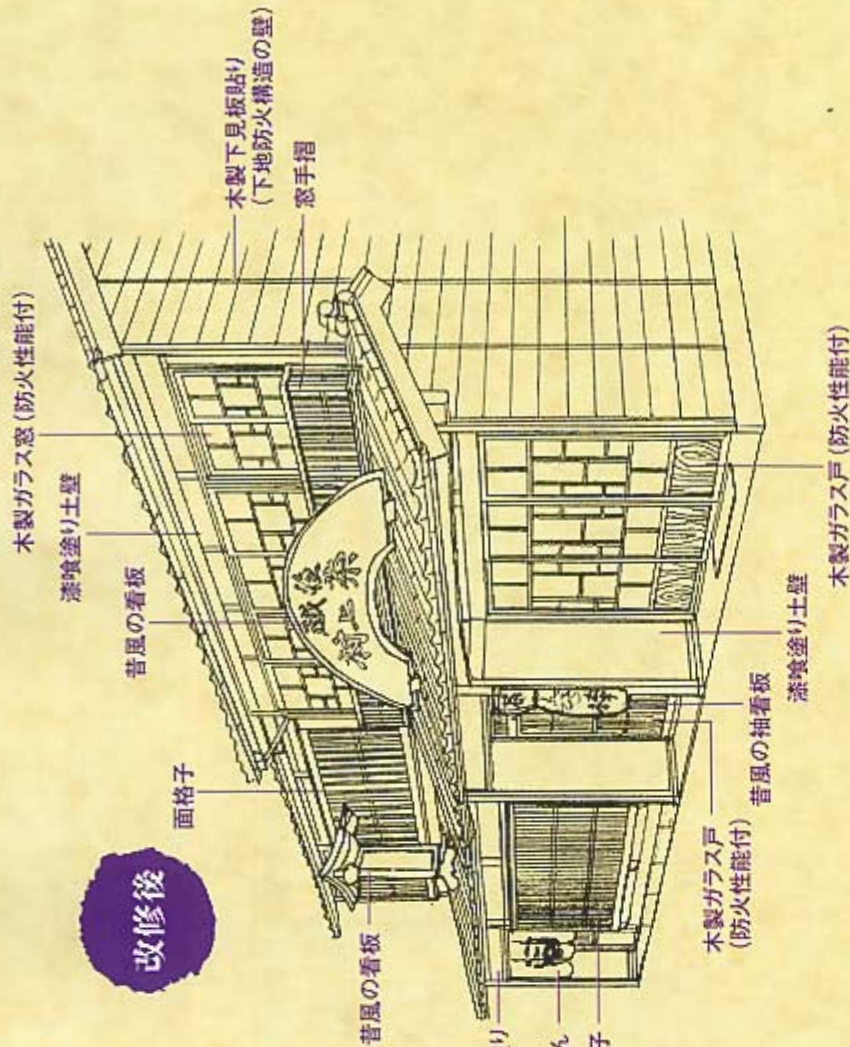
再生後



改修前



改修後



事業計画

事業期間	2004年～2014年(10年間)	対象地域	村上市・旧町人町地区
事業予算	1億円(10年間)	再生目標	120軒
補助金額	補助率60%上限80万円	対象物	町屋の外観(塀などを含む)

私たちも応援しています

五十嵐大祐(全国町並み保存連盟 前会長)
 大野裕夫(国土交通省 北陸信越運輸局長)
 小串和夫(熱田神宮司/愛知県名古屋市長)
 神田昌幸(国土交通省 都市・地域整備局 企画専門官)
 後藤靖子(国際観光振興機構(JNTO)ニューヨーク事務所所長)
 志賀秀一(株)東北地域環境研究室 代表
 下村彰男(東京大学大学院農学生命科学研究科 教授)
 高橋道映(新潟日報社 常務取締役)
 西村幸夫(東京大学大学院工学系研究科 教授)
 牧野庄三(BSN新潟放送社長)
 兼原 敬(都市プランナー/株)兼原計画事務所
 渡辺 寿(新潟県建築住宅課)

石森秀三(国立民族学博物館・文化資源研究センター長・教授)
 大原久治(雪国植物園園長/新潟県長岡市長)
 小田秋彦(株)加賀屋 会長/石川県和倉温泉)
 鬼頭平三(国土交通省 港湾局長)
 小松隆二(東北公益文科大学 学長)
 篠田 昭(新潟市長)
 鈴木雅明(ソバハコレギュウムジャパン指導者)
 網嶋信一(品川区商店街連合会副会長)
 野田一夫(多摩大学名誉学長)
 増田浩三(財)日本ナショナルトラスト常務理事)
 鎌谷浩介(日本政策投資銀行 地域企画部参事役)

(役職は平成16年8月現在)

江見尚行(西条森羽黒神社宮司/村上市総鎮守)
 岡崎篤行(新潟大学工学部助教授)
 貝原俊氏(前兵庫県知事)
 栗生 明(建築家/千葉大学工学部教授)
 佐藤 順(村上市長)
 清水慎一(株)ジェイティービー 常務取締役)
 高田光雄(京都大学大学院工学研究科 教授)
 中村弘之(東日本旅客鉄道株式会社 新潟支社長)
 平山征夫(新潟県知事)
 松場登美(株)石見銀山生活文化研究所 所長)
 森 まゆみ(作家/東京都)

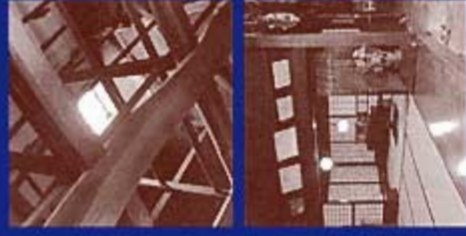
(五十音順)

日本財団
 The Nippon Foundation
 VOLUNTEER SUPPORT PROGRAM

ハブジキングアンドコミュニティ財団 助成事業



全国・全世界から会員を募集しております。



当プロジェクトでは会員を募集しております。会員による会費が再生の基金となります。
ご入会頂きたくお願い申し上げます。どうか皆様のお力をお貸し下さい。

一般会員	年会費	1口	3,000円
法人会員	年会費	1口	10,000円
特別会員	会費	1口	10万円以上
賛助会員	情報、技術、アイデア、労力、宣伝、ネットワークなどでご支援を頂ける方		

お申し込み方法

郵便振り込みにて

郵便振替口座:名義「むらかみ町屋再生プロジェクト」

00520-0-45901 (振込み手数料不要)

お振り込み頂いたのち、書類を送らせて頂きます。

会員の特典(一般会員のみに) ※1口につきの特典です

一、破格の料分で瀬波温泉に泊れます。大観荘、汐美荘の宿泊が夕食、朝食付までお一人様8,550円(税込み)。

但し、要予約、1室2名~5名様まで、年2回利用可(利用除外日:土曜日、祝前日、ゴールデンウィーク、夏季特別営業日、年末年始)

二、3000円分の商品1割引券の連呈(多くの市内加盟店にて使用可)

三、会員証の発行、事業報告

※2口以上の場合は、「宿泊2回利用×口数」「割引券×口数」と、口数に応じて特典も増加いたします。 ※特典は年度によって変わることがあります。



大観荘せなみの湯



夕映えの宿 汐美荘

むらかみ町屋再生プロジェクト 役員 (全員が村上市在住です)

会長	吉川 真嗣(味匠 さい川 専務取締役)	理事	川内 誠(村上ハウジング企画(株) 代表取締役社長)
副会長	瀧波 重平((株)九重園 代表取締役社長)	監事	長谷川 熱(村上市二之町在住)
副会長	佐藤 久也(大観荘せなみの湯 代表取締役社長)	監事	加藤 清司((株)加藤組 代表取締役社長)
理事	基田 茂彦(大洋酒造(株) 代表取締役社長)	事務局	安澤 孝雄(写真家)
理事	山貝 博(刺蒸 新多久 代表取締役社長)	事務局	福井 節男((株)わら竹クリーニング)
理事	浅野 謙一(夕映えの宿 汐美荘 代表取締役社長)	事務局	上村吉一郎(ギャラリーやまざら)
理事	小池 昭雄(小池建築事務所)	事務局	吉川 美貴(味匠 さい川 取締役)

(当プロジェクトは平成16年3月1日、上記のメンバーにより立ち上げられた非営利目的の市民活動団体です)

お問い合わせ先

むらかみ町屋再生プロジェクト事務局(さい川内)

〒958-0842 新潟県村上市大町1-20 TEL:0254-53-2213

ホームページ: <http://www.mmmsp.info>

Eメール: info@mmmsp.info

照会先

村上市役所(企画調整課)

〒958-8501 村上市三之町1-1 TEL:0254-53-2111(内線 322)